

戦争法成立強行の9月19日を忘れない

「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」で、

この国を「戦争する国」 にさせません!



広がる「安倍政治NO!」の声

自民党が歴史的な大敗を喫した7月2日の東京都議会選挙。市民と野党の共闘が自民を破った7月23日の仙台市長選挙。「安倍政治NO!」の世論が明確に示されました。その後、政権支持率の低下は止まりません。

2015年秋の「安保関連法＝戦争法」強行採決に続いて、今年6月の「共謀罪」法強行。ますます深まるばかりの「森友」「加計」疑惑。野党が要求しても「臨時国会」を開かず、逃げの一手に走る安倍首相。

憲法違反の安倍首相の政治手法、政治姿勢、政治の中身に、国民は「NO!」の声を上げ、安倍政権を追いつめています。

9条破壊の「安倍9条加憲」

ところが、安倍首相は国民の声に耳を貸すことなく、「2020年を新しい憲法施行の年にしたい」と、「改憲」路線を突き進もうとしています。憲法尊重擁護義務を負う総理大臣が「改憲ありき」で終着点を決め、改憲スケジュールを示す「憲法の私物化」は許されません。

安倍首相は、憲法9条に新たに3項をつくり、「自衛隊」を「戦場で武力行使をする軍隊」として、その存在を書き加える案を示しています。3項「加憲」で、9条1項・2項を空文化させ、憲法9条を破壊することを狙っているのです。

9条生かした外交で、北東アジアで戦争を起こさせない

北朝鮮とアメリカの間の軍事的緊張の高まりが不安を広げています。朝鮮半島、北東アジアで戦争を起こさせないことが一番大切です。直接的な対話でこそ、解決の道が開かれます。軍事力では解決の道は開かれませんが、日本国憲法9条を守り生かすことこそ、求められています。

安倍9条改憲NO! の共同を広げよう

澤地久枝さん、瀬戸内寂聴さん、梅原猛さんら19人を発起人とする「安倍9条改憲NO! 全国市民アクション」が、「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」を呼びかけています。

この署名は、「戦争だけはイヤだ」「安倍による改憲なんてダメだ」という思いを集める署名です。有権者の過半数、すくなくとも3000万人の署名を集めて、「改憲なんていらぬ!」の声を示しましょう。圧倒的な国民の声で、改憲発議できない状況を生みだしましょう。主権者は私たちです。私たち国民の声で、子どもたちの平和な未来を守りましょう。

請願事項

- ① 憲法9条を変えないでください。
- ② 憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

憲法共同センター(戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかす共同センター)

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館 4F
TEL 03(5842)5611 FAX 03(5842)5620
<http://www.kyodo-center.jp/>